

令和3年度森林環境教育推進事業  
**さつま町立 柏原小学校**

1 学習のねらい

木工体験による木とのふれあいや、森林整備の現場、製材所・プレカット工場を見学することで、地域の森林・林業の役割や重要性を理解させる。  
 また、植樹体験を通じて、森林を身近に感じ、森林とともに生きていることを理解させる。

2 学習の位置づけ

社会・図工の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林学習	②木工(イス等)体験活動	③木工(時計)体験活動
④森林整備・製材工場見学	⑤植樹体験	

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和3年7月7日(水)	10:35~11:20	柏原小学校4年生教室	4年生	17	2	19
②	令和3年10月18日(月)	9:35~12:15	柏原小学校体育館	4年生	17	2	19
③	令和3年10月20日(水)	9:35~11:20	柏原小学校図工室	5年生	15	2	17
④	令和3年11月26日(金)	9:35~12:15	町有林・製材工場	5年生	15	1	16
⑤	令和4年2月25日(金)	15:40~15:55	柏原小学校内	5年生	15	1	16
合 計					79	8	87
(延べ人数)							

5 学習の進め方(スケジュール)

	学習の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	4年生社会の森の働きについて学ぶ。	—	支庁・振興局 1
②	森の働きや木材の特性等を学習した後、木製椅子、コースターを作成し、木工について学ぶ。	工具による怪我に注意。	支庁・振興局 3 森林・林業学習指導員 1
③	森の働きや木材の特性等を学習した後、木製時計を作成し、木工について学ぶ。	工具による怪我に注意。	支庁・振興局 2
④	人工造林、下刈、間伐等の森林整備について、作業を行った会社から現地で説明を受けるとともに、伐採された木材がどのようにして製品になるのかを見学し、木材の生産から加工までを学ぶ。	現場での足下や製材機械等に注意。	支庁・振興局 2 森林・林業学習指導員 2
⑤	植樹体験を通じて森林を身近に感じ、森林とともに生きていることを学ぶ。		新型コロナウイルスの感染拡大のため、振興局で事前準備し、植樹は学校側で対応

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	パワーポイント説明	なし
②	資料19部、椅子・コースター材料、金槌、ブルーシート、救急箱	なし
③	資料17部、木製時計材料、糸鋸、ブルーシート、救急箱	はさみ
④	資料16部、借上バス、ヘルメット、虫除けスプレー、救急箱、ポータブルトイレ	なし
⑤	植栽木、スコップ	なし

7 ふり返り(担当者の意見、学校へのアンケート結果等から抜粋)

・社会や図工の授業に沿った内容であり、体験活動等を通じて具体的に学べたので良かった。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



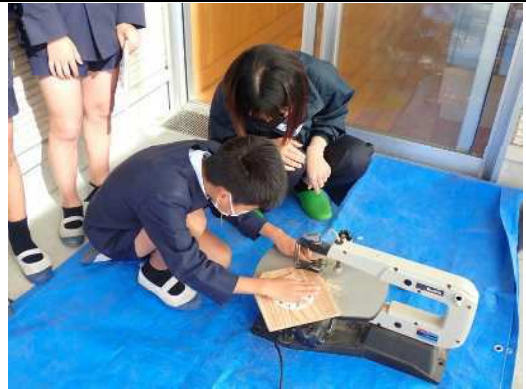
【①森林学習】



【②木工（イス）体験活動】



【②木工（イス）体験活動】



【③木工（時計）体験活動】



【④人工造林・下刈見学】



【④間伐見学】



【④製材・プレカット見学】



【⑤植樹体験】